

2024年10月度のボーイスカウト福岡第14団の報告について

1 ボーイ隊

○ 日時：10月26日（土）～27日（日）釣りキャンプ 小川島（佐賀県唐津市）

呼子港から小川島に渡り、開会式の後に設営と魚釣り準備をして波止場に移動。午後からも挑戦し夕飯を摂って夜釣りにも挑戦。釣った魚を捌く体験も実施しました。

翌日も、午前中に釣りをして午後から小川島を離れる。今回の釣果は大漁であった。



2 ビーバー隊

- 日時：10月20日（日）： サツマイモ掘り 於 坂本農園

10月は自然に関する活動を2本立てで企画し、その1回目は坂本農園でサツマイモ掘りをしました。ボーイスカウトの活動は「自然」を教場にさまざまな活動を展開しますが、その中でも「自然の恵みへの感謝」は、スカウト精神の中でも特に大切なことです。収穫したサツマイモは、各家庭で持ち帰り、美味しくいただくこととしました。



- 10月27日（日）： 海釣り体験 於 海釣り公園

自然をテーマとした10月の2回目の活動は、海釣り公園での釣り体験でした。スカウトたちは大物を釣り上げるぞと意気込んでいましたが、小魚ばかりの釣果でした。しかし、諦めずに忍耐強く取り組む姿勢が見られ、貴重な学びの機会となりました。

ボーイスカウトでは日々の活動においてもSDGsに積極的に取り組んでいます。釣れた魚は目標14「海の豊かさを守ろう」の実践として「次は大きくなって帰ってきてね」と声をかけながら優しくリリースしました。

この活動を通じて、自然への挑戦の難しさや失敗からの学び、小さな命、自然環境を大切にすることを育むことができました。自然との触れ合いを通じて、スカウトたちが自然のダイナミクスを感じながら感性や課題解決能力を高めていくことを指導者として願い、今後も活動を企画・展開してまいります。





3 カブ隊

○ 日時：令和6年10月20日（日）

場所：糸島王丸農園、坂本農園

内容：農業体験第3弾！稲刈りと芋ほり

目的：目的を達成したときの充実感を味わう

今回は、保護者さんからの希望の多かった農業体験の3回目で、稲刈り体験です。場所は糸島王丸農園です。鎌を使つての作業です。小学生では触らせない道具の一つなので、あらかじめ間違つた使い方をするのと大けがするので、農家の方の説明をよく聞いて、ルールは守ることなどの話をしました。農家の方の話は、稲の束を持つとき絶対に親指を立てず握りしめること、そうすれば指を切ることはない。もし指を立てて稲を持つと指切れますよ！とスカウト達は真剣に聞いて、稲刈りを始めました。スカウトたちは初体験だったにもかかわらず、サクッと心地よい音を立てながら、上手に刈ることができました。

刈ったあとは、稲穂干しです、刈った稲を束ねてわらで結び、フェンスにかけていきました。仕事の後は羽釜で炊いたご飯を頂きました。とても香りがよくおいしかったです



午後からは坂本農園に移動して、さつまいも掘りをしました。紫いろの芋が土の中から見えると、まわりの土をすこしずつ掘って、途中で芋が折れないようにスカウト達は上手に掘ることができました。こちらの農園では春はじゃがいも、秋はさつまいもと楽しむことができます。

ボーイスカウトでは今後も食育にもつながる農業体験は行っていきたく思います。



以上